

科目番号	3	科目名	自然科学への招待																																																	
英文科目名																																																				
大学・短期大学名	滋賀		大学																																																	
連絡先	滋賀大学学務課総務係																																																			
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122																																																
担当教員	徳田 陽明		(教育 学部 教授)																																																	
実施方法	対面授業	遠隔授業	対面・遠隔併用																																																	
教室名		会場																																																		
授業期間	2022 年 10 月 7 日 (金) ~ 2023 年 1 月 27 日 (金) <毎週 金曜日> 2 時限・講時 10 : 30 ~ 12 : 00																																																			
超過時の選考方法	書類により選考																																																			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%																																																
	レポート試験 (期末)		40	%																																																
	平常点 (出席・授業態度)			%																																																
	その他 (初回レポート 講義後のレポート)		30 各10	%																																																
別途負担費用	なし		あり()円																																																	
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時にはインターネットにつながる端末(スマホやタブレット等)を持参して下さい。授業中の質問などに使います(具体的な方法は初回に指示します)。 ・2回目の授業時まで、皆さんが「不思議に感じる科学現象」についてレポート提出して下さい。例えば、なぜ虹が見えるのか、などといった内容です。このレポートの疑問を理解するための科学的な知識を講義します。可能であれば化学分野が望ましいですが、化学でなくても構いません。 ・レポート提出には、SULMS(学習管理システム)を用います。 																																																			
<p><講義概要・到達目標></p> <p>【授業の目的と概要】 私たちの生活が科学(主に化学)によって快適、安全、安心につながっていることを理解する。また、身の回りの現象が科学によって説明できることを理解する。この授業は対面により行う。</p> <p>【授業の到達目標】 科学(主に化学)がどのように私たちの生活に役立っているかについて理解できることが目標である。</p> <p><授業スケジュール></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>月日</th> <th>テーマ・キーワード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10月7日</td><td>ガイダンス</td></tr> <tr><td>2</td><td>10月14日</td><td>身近な化学</td></tr> <tr><td>3</td><td>10月21日</td><td>身近な化学(レポート1回目)</td></tr> <tr><td>4</td><td>10月28日</td><td>量的関係</td></tr> <tr><td>5</td><td>11月4日</td><td>レポート2回目</td></tr> <tr><td>6</td><td>11月11日</td><td>酸とアルカリ1(酸とアルカリの定義)</td></tr> <tr><td>7</td><td>11月18日</td><td>酸とアルカリ2(身の回りの酸とアルカリ)</td></tr> <tr><td>8</td><td>11月25日</td><td>レポート3回目</td></tr> <tr><td>9</td><td>12月2日</td><td>酸化と還元1(酸化数の定義)</td></tr> <tr><td>10</td><td>12月9日</td><td>酸化と還元2(身の回りの酸化還元)</td></tr> <tr><td>11</td><td>12月16日</td><td>光の基礎1(光学の基礎)</td></tr> <tr><td>12</td><td>12月23日</td><td>光の基礎2(身の回りの光に関わる現象)</td></tr> <tr><td>13</td><td>1月6日</td><td>無機物質</td></tr> <tr><td>14</td><td>1月20日</td><td>有機物質</td></tr> <tr><td>15</td><td>1月27日</td><td>レポート提出4回目</td></tr> </tbody> </table> <p><教科書・参考書></p> <p>【教科書】 特になし</p> <p>【参考書】 特になし</p> <p>【教材に関する補足情報】 高校の理科の教科書、副教材を参照すること</p>					回	月日	テーマ・キーワード	1	10月7日	ガイダンス	2	10月14日	身近な化学	3	10月21日	身近な化学(レポート1回目)	4	10月28日	量的関係	5	11月4日	レポート2回目	6	11月11日	酸とアルカリ1(酸とアルカリの定義)	7	11月18日	酸とアルカリ2(身の回りの酸とアルカリ)	8	11月25日	レポート3回目	9	12月2日	酸化と還元1(酸化数の定義)	10	12月9日	酸化と還元2(身の回りの酸化還元)	11	12月16日	光の基礎1(光学の基礎)	12	12月23日	光の基礎2(身の回りの光に関わる現象)	13	1月6日	無機物質	14	1月20日	有機物質	15	1月27日	レポート提出4回目
回	月日	テーマ・キーワード																																																		
1	10月7日	ガイダンス																																																		
2	10月14日	身近な化学																																																		
3	10月21日	身近な化学(レポート1回目)																																																		
4	10月28日	量的関係																																																		
5	11月4日	レポート2回目																																																		
6	11月11日	酸とアルカリ1(酸とアルカリの定義)																																																		
7	11月18日	酸とアルカリ2(身の回りの酸とアルカリ)																																																		
8	11月25日	レポート3回目																																																		
9	12月2日	酸化と還元1(酸化数の定義)																																																		
10	12月9日	酸化と還元2(身の回りの酸化還元)																																																		
11	12月16日	光の基礎1(光学の基礎)																																																		
12	12月23日	光の基礎2(身の回りの光に関わる現象)																																																		
13	1月6日	無機物質																																																		
14	1月20日	有機物質																																																		
15	1月27日	レポート提出4回目																																																		